

宇宙とわたし

山内 優輝

僕は宇宙や天体にとっても興味を持っていて、
望遠鏡を買ってもらって、よく、星空を観察
します。宇宙に関しては、興味もあります。が
疑問点もたくさんあります。自分に疑問点か
あるのは、あたりまえだけど宇宙の約九十五
%がなぞだ。というのを知って、ちよことかっ
くりしました。こんなにまだ解明されていな
いんだなあと思いました。

自分がこの広大な宇宙の中に住んでいると
いうことを考えたら、なんかいしぎな感じに
なってます。自分が宇宙の中に住んでいる
ということに、ありがたみを持つながら、こ
れから生きていきたいです。

天体に興味があるの。この前、高校の文
化祭へ行くとき、天文学部があったのを見に行
くて、そこは、ドーム状の暗闇の中でした。
その中にはプラネタリウムを見せてくれました。
た。本当の星空がこのような美しさでした。自

分の家でもやりたいぐらいです。高校生の人が、星に関することをいろいろ説明してくれました。説明してくれた後は、屋上のドームへ行つて、巨大な望遠鏡をみました。ここは高校の天文学部は、毎日、昼に、太陽の黒点を観察するの。一日課のクラブでした。巨大な望遠鏡の値段などはいろいろ気になります。したか、聞くチャンスをおかしてしまいました。そしてドームから出てきたときに、天文学部の先生に声をかけられ、宇宙に興味がありますよと言ったら、4枚ものポスターをいただきました。大事に持つて帰り、自分の部屋に早速はりました。そこには、宇宙のひみつなどの記事があり、とても興味深い内容でした。うれしかったです。

自分は死ぬまでには、一回は宇宙へ行きたいです。さらに言うと、宇宙エレベーターで行きたいです。そして宇宙エレベーター、地球の青々しさ、水口しさを目で見て、実感したりです。僕は宇宙エレベーターかできるのを、心から

待、てります。エシペーターを作るための協
力が必要なら、ぜひ協力したいです。そして
宇宙工しペーターができる年を縮めたいです。
僕は二水からもうずこ、さらに宇宙が天
体に興味を持ち、宇宙に関する関心を持ち、
りっか協力しなければいけないときは、協
力したりと思います。宇宙のほとんどの人は、
今だ解明されていないふしぎを解明していき、
宇宙のことについてくわしく理解し、それを
日々の生活につなげるということが、宇宙に
関しての、宇宙を生きる僕たちの大きな課題
ではないでしょうか。僕はこの言葉を胸に、
日々の生活を生きたいと思います。